

令和7年度 滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議 甲賀圏域 開催報告

【令和7年度 第1回甲賀市避難行動要支援者支援ネットワーク会議】

日時：令和8年1月27日(火)14:00～16:00

場所：甲賀市役所 会議室

参加者：委員10名、講師(立木教授)、オブザーバー(県、保健所、県社協)7名

【BCPの実現に向けた個別避難計画の実践研修】

日時：令和8年2月13日(金)14:00～16:00

場所：みなくるプラザ 集会室

参加者：49名

主催：甲賀市健康福祉部地域共生社会推進課

共催：滋賀県社会福祉協議会

1. 【令和7年度 第1回甲賀市避難行動要支援者支援ネットワーク会議】開催内容

<内容>

- (1) 講義 「誰一人取り残さない福祉と防災の越境について」
同志社大学社会学部 立木 茂雄 教授
- (2) 報告事項 避難行動要支援者支援事業の取組報告について
- (3) 協議事項 避難行動要支援者支援事業の見直し方針とスケジュール
- (4) 諮問事項 甲賀市避難行動要支援者支援事業要綱案

甲賀市避難行動要支援者支援ネットワーク会議において、避難行動要支援者支援事業の取組を振り返り、地域の実情に合わせた実効性ある避難行動要支援者の避難支援体制となるよう、事業全体の見直しをはかり、真に必要な人に支援が届く実効性ある取組みとするための話し合いを行った。

2.【BCPの実現に向けた個別避難計画の実践研修】開催内容

<プログラム>

- 14:00～14:05 開会挨拶 甲賀市健康福祉部部長 北田聖氏-
- 14:05～15:35 基調講演
『誰一人取り残さない防災～個別避難計画とBCPとの連動～』
同志社大学社会学部教授 立木茂雄氏
- 15:35～15:50 事例報告
『取り組み報告と今後の方向性について』
- 15:50～16:00 質疑応答・閉会

本研修は、個別避難計画を効果的に運用するための「避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組指針」及び「個別支援計画等作成の手引き」の趣旨を踏まえ、要支援者の方が地域で安心して継続的に生活するための支援を目的として開催した。

個別避難計画を作成するにあたり、福祉専門職として必要な知識や計画作成の手順を学び、福祉サービス業務継続計画(BCP)を踏まえた、実効性のある避難行動支援につながる機会となった。

甲賀市「BCPの実現に向けた個別避難計画の実践研修」

個別避難計画作成

災害時における避難行動要支援者の**個別避難計画**作成が令和3年、努力義務となりました。甲賀市として、避難行動計画作成を効果的に運用するためには、**実**に**支援が必要な方**の平時の様子やケア状況を理解している、介護支援専門員、相談支援専門員、福祉関係者が**計画作成の「要」**であるとの指針で明記されています。そのため個別避難計画を作成するにあたり、福祉専門職の皆様へ、必要な知識と手順、BCPを踏まえた、**実効性のある避難行動支援**につながる研修会を開催いたします。

令和8年(2026年)
2月13日(金)
14時00分 - 16時00分

みなくるプラザ 集会室
(甲賀市水口町本丸1-20)

参加対象者

- ☑ 福祉関係者
- ☑ 介護支援専門員
- ☑ 相談支援専門員
- ☑ 訪問看護従事者
- ☑ 保健センター職員
- ☑ 地域包括支援センター職員
- ☑ 災害福祉に関連する行政職員など

お申し込みはお電話もしくは下記のQRコードから
0748-69-2155
(受付：月～金/8時30分～17時00分)

申込〆切 2月7日迄

【基調講演】
『誰一人取り残さない防災』
～個別避難計画とBCPとの連動～
同志社大学社会学部
教授 **立木 茂雄 氏**

【甲賀市の取り組みと今後の方向性】
地域共生社会推進課 課長 **電王 真紀**

主催：甲賀市健康福祉部地域共生社会推進課 共催：滋賀県社会福祉協議会



(▲会場の様子)

(▲案内チラシ)